

地域を守るのは ぼくらだ!

～学校・地域・関係機関が連携した防災活動～



岡崎市立常磐東小学校

〒444-3167 愛知県岡崎市米河内町字惣作32
TEL 0564-46-2108
URL <http://www.oklab.ed.jp/weblog/tokihiga/>



岡崎市は、愛知県より、658か所が「土砂災害特別警戒区域」に指定されています(平成29年10月27日現在)。本校学区は、その内85か所あり、土砂災害の危険が高くなっています。その中、「岡崎市立常磐東小学校」では平成25年度から、小学校5年または6年生が中心となって総合的な学習の時間に、学校・地域・関係諸機関との連携をした防災学習を実施しています。

活動の目的や方針、主旨は次とおりです。

- ①防災教育によって、子供自身で、自らの身の安全を確保できるように対応できるようにする。
- ②地域の方に協力いただいて防災意識アンケートを実施したり防災マップを作成したり、防災意識の高揚を図ったりする。
- ③大学・NPO法人・市の防災課などの関係諸機関等と連携して、より充実した防災活動を展開して、地域の防災活動にも協力する。
- ④地域の方々と一緒に、地域のための防災活動を推進することを通して、子供自身が地域の一員としての自覚や地域になくてはならない存在であるという意識を育てたい。
- ⑤防災教育を通して、子供たちの思考力・判断力・表現力を培うとともに、活動を通しての達成感を体得し、自尊感情や自己存在感を培いたい。

【具体的な活動内容】

- ・地域や大学、行政と協力して、土砂災害の危険場所を調査し、「防災マップ」の作成と更新(H25～H29)
- ・学区全世帯の約350世帯を対象に「防災意識に関するアンケート調査」を実施して研究を推進(H26～H29)
- ・地域の危険な場所に、子供たちの手作りの木製の防災看板設置(H25)、改良された金属製の防災看板設置(H27)
- ・児童が企画した「通学時避難訓練」、「放課の子供避難訓練」「子供主体の避難訓練」等の実施(H27～H29)
- ・児童が企画した体育館での「1泊2日の避難所宿泊体験学習」の実施(H29)
- ・児童による「防災学習」の研究発表(校内発表または「学区防災訓練」での発表H25～H29)



心肺蘇生法訓練



自主防災看板の設置



防災研究発表